



広報 砺波広域圏

発行 砺波広域圏事務組合
 砺波市栄町7番3号 ☎(0763) 33-1111
 編集 事務局総務課
 〒440-0001 http://www.tokouiki.jp/

4月号の主な内容

- ・平成25年度砺波広域圏事務組合当初予算の概要
- ・砺波広域圏事務組合議会2月定例会開催
- ・水道事業所からのお知らせ
- ・農業共済センターからのお知らせ

【表紙写真】写真は、五箇山に春の訪れを告げる「五箇山春祭り」の様子です。

砺波広域圏事務組合予算の概要 総額23億4,754万円

当組合の4つの会計の平成25年度当初予算の総額は、23億4,754万円となり、前年度に対して3億8,305万円(14.0%)の減となりました。内訳は次の表のとおりです。

会計区分	平成25年度	平成24年度	比較増減	対前年度比
一般会計	12億4,413	14億4,102	△1億9,689	△13.7
基金特別会計	1,010	1,100	△90	△8.2
農業共済事業特別会計	5億4,590	6億1,200	△6,610	△10.8
水道事業会計	5億4,741	6億6,657	△1億1,916	△17.9
総計	23億4,754	27億3,059	△3億8,305	△14.0

これらの会計には、「ごみ処理施設の運営・管理」「急患センターの運営・管理」「わらび学園の設置・管理」「ケーブルテレビ施設の設置・管理」「砺波地域情報センターの運営」「農業共済事業」「水道用水供給事業」などの共同処理事務を行うための経費が計上されています。

■ 一般会計の概要 ■

平成25年度予算額の合計は、12億4,413万円で、前年度に比べ1億9,689万円(13.7%)の減となりました。減額の主な要因は、医療圏急患センター費の医療情報連携システム整備の完了やごみ処理施設の地方債償還額の減少によるものです。

■ 基金特別会計の概要 ■

予算額は、1,010万円で、前年度に比べ90万円(8.2%)の減となっています。この事業は、広域圏の創造的、一体的な整備を目的に設置した「砺波広域圏基金」10億円の運用益を活用し、地域経済、文化振興、観光交流、若者定住、地域活性化など各種ソフト事業による地域振興事業を行っています。

■ 農業共済事業特別会計の概要 ■

予算額は、5億4,590万円で、前年度に比べ6,610万円(10.8%)の減となっています。これは、農作物・果樹及び畑作物共済の減、獣医師退職に伴う家畜診療所廃止、人件費等の減によるものです。

■ 水道事業特別会計の概要 ■

支出額ベースにおいて、5億4,741万円で、前年度に比べ1億1,916万円(17.9%)の減となっています。これは、資産減耗費や固定資産売却損の減及び配水設備改良工事完了に伴う工事費の減によるものです。

砺波広域圏の各施設の重点事業

(1)クリーンセンターとみなみ	
①ごみ焼却炉定期整備工事	7,541万円
②ごみ焼却施設機器補修工事	1,939万円
③ストックヤード増設工事	1,000万円
(2)南砺リサイクルセンター	
①工場棟防水設計・監理及び工事	976万円
②計量機器制御設備交換工事	469万円
③ごみ処理及び運搬委託	1億8,032万円
(3)事務局	
①一般廃棄物処理基本計画策定委託	389万円
②医療圏急患センター改修事業	6,700万円
(4)農業共済センター	
①鳥獣害防止対策事業補助金	170万円
(5)水道事業所	
①浄水場再構築発注支援業務委託	1,890万円
②水管橋更新工事	2,625万円
③電磁流量計更新工事	1,029万円

県内「1組合体制」を目指して

県内4地域の農業共済組合等と富山県農業共済組合連合会では、農業共済事業の運営基盤の確保や効率的な事業実施体制のもと、農業災害補償制度の機能が将来にわたって発揮できるよう、組織強化に取り組むため、「富山県農業共済特定組合設立準備委員会」を発足させ、1県1組合化に向けた協議、検討を行ってきました。

1県1組合化構想とは…主な協議/検討内容

- ◎1組合化の方法：条例(定款等)を変更し、区域拡大した地域の農業共済組合にします。
- ◎1組合化の期日：平成26年4月1日発足が協議されています。
- ◎新組合の名称：富山県農業共済組合(仮称)で検討されています。
- ◎事務所 ①本所：富山市内に置くことで検討が進められています。
- ②運営体制：現在の4組合等は地域農業共済センター等に名称変更されますが、サービス供給体制は変わらない予定です。



- 組織 ①総代：地区(旧校区を基準とします。)の数に応じた定数が検討されています。(案：県全体278名・砺波地域51名)
- ②損害評価会委員：委員及び学識経験者で検討されています。(案：県全体83名・砺波地域12名)
- ③共済部長：現在の共済連絡員の名称変更と3年任期制が検討されています。
- ④損害評価員：大災害に備えて概ね2集落に1名程度の評価員での構成が検討されています。(案：県全体1,361名・砺波地域303名)

平成24年産 畑作物共済(大豆)共済金支払状況

播種後の出芽・苗立期にかけて、6月・7月上旬の降雨により、一部排水の不良な圃場では発芽率が低下し、土壌湿潤害が発生しました。開花期以降の高温少雨により、干害及びハダニ類、カメムシの葉及び子実の吸汁により生育不良が目立った他、青立ち株が一部圃場で見受けられました。主莖長(しゅけいちょう)が長めの圃場では、8月中旬の風雨並びに9月中旬の強風により、株の倒伏及び枝葉の損傷が見受けられました。11月上旬から中旬にかけての長雨により、晩生品種(オオツル)の収穫時期が遅れ雨害湿潤害が発生しました。

なお、共済金の支払いは、一筆方式は昨年末、全相殺方式は3月末です。

引受方式	一筆方式 3割超過被害対象					全相殺方式 1割超過被害対象				
	戸数(戸)	筆数(筆)	被害面積(a)	共済減収量(kg)	支払共済金(円)	戸数(戸)	筆数(筆)	被害面積(a)	共済減収量(kg)	支払共済金(円)
砺波市	2	6	61.4	202	32,754	12	208	4,339.6	12,844	3,131,133
南砺市	—	—	—	—	—	26	898	11,539.5	30,119	6,667,069
合計	2	6	61.4	202	32,754	38	1,106	15,879.1	42,963	9,798,202

平成24年産 果樹共済(かき)共済金支払状況

平成24年1月から2月にかけての大雪により、枝の折損や樹体の破断等の被害が発生しました。また、一部の圃場において、降雹(こうひょう)や病気により果実に被害が生じ、収穫量の減となりました。

共済金は、本年2月上旬に支払いを行いました。

引受方式	収穫共済 半相殺減収総合方式 3割超過被害対象				
	戸数(戸)	基準収穫量(kg)	被害面積(a)	共済減収量(kg)	支払共済金(円)
かき2類(三社等)	5	19,106	202.3	7,050	334,800

なお、りんご、なしについては、共済金の支払対象となる被害はありませんでした。

平成24年 園芸施設共済金支払状況

被害の発生は、南砺市において2戸2棟ありました。11月11日に発生した強風により、共済金28,756円、同月14日の降雹で43,751円、計72,507円の共済金となり、昨年末に支払いました。

12月、1月の引受けは、前年に比べ2戸6棟増加し、7戸22棟引き受けています。

編集後記

広報「砺波広域圏」第8号をお届けいたします。今回、砺波広域圏事務組合の平成25年度当初予算の概要を掲載しました。この経費は、ライフラインとしてみなさんの日常生活に大きく関わりのある「ごみ処理」「水道」「急患センター」「農業共済」等の事業に係る1年間の経費です。

砺波広域圏の人口

構成市：砺波市、南砺市
 人口：104,839人(+509人)
 世帯数：33,737世帯(+817世帯)
 平成25年2月28日現在(外国人を含む)
 ()は前年比

※移転のお知らせ このたび、組合の事務所が移転することになりました。新事務所は、砺波市役所第2別館(旧のとなみ野サロン)の1階です。3月11日より、新事務所執務を開始しています。

平成25年2月議会定例会開催される

平成25年2月定例会が2月18日及び19日の2日間にわたり砺波市役所議場に開催されました。

1日目は、午前9時30分から本会議が開催、その後、午後1時から総務常任委員会が開催され、平成25年度当初予算をはじめとする付託された議案14件と報告1件が審議されました。

2日目は、午後4時20分から本会議が開催され、総務常任委員会に付託した案件及び監査委員の選任についての追加議案2件が原案のとおり可決・承認されました。

また、地方自治法の改正に伴い所要の改正が必要となった砺波広域圏事務組合議会委員会条例の一部改正案等の議員提出追加議案2件が提出され、原案のとおり可決されました。



<定例会の様子>

2月定例会で可決・承認された議案など

- 【議案第1号】平成25年度 砺波広域圏事務組合 一般会計予算
- 【議案第2号】平成25年度 砺波広域圏 基金特別会計予算
- 【議案第3号】平成25年度 砺波広域圏事務組合 農業共済事業特別会計予算
- 【議案第4号】平成25年度 砺波広域圏事務組合 水道事業会計予算
- 【議案第5号】平成25年度 砺波広域圏事務組合 事業に要する経費の分担基準について
- 【議案第6号】平成25年度 砺波広域圏事務組合 農業共済事業事務費賦課金、防災賦課金の賦課単価及び賦課総額について
- 【議案第7号】平成25年度 砺波広域圏事務組合 農業共済事業家畜共済危険段階共済掛金標準率等の決定について
- 【議案第8号】砺波広域圏 清掃施設技術管理の資格に関する条例の制定について
- 【議案第9号】砺波広域圏事務組合 水道事業所布設工事の監督及び水道技術管理者の資格に関する条例の制定について
- 【議案第10号】砺波広域圏事務組合 農業共済条例の一部改正について
- 【議案第11号】平成24年度 砺波広域圏事務組合 一般会計補正予算(第1号)
- 【議案第12号】平成24年度 砺波広域圏事務組合 農業共済事業特別会計補正予算(第5号)
- 【議案第13号】平成24年度 砺波広域圏事務組合 水道事業会計補正予算(第1号)
- 【議案第14号】富山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び規約の変更について
- 【議案第15号】(追加) 砺波広域圏事務組合 監査委員(知識経験者)の選出について
- 【議案第16号】(追加) 砺波広域圏事務組合 監査委員(議会)の選出について
- 【報告第1号】専決処分承認を求めることについて
 - ・専決処分第4号 平成24年度 砺波広域圏事務組合 農業共済事業特別会計補正予算(第3号)
 - ・専決処分第5号 平成24年度 砺波広域圏事務組合 農業共済事業特別会計補正予算(第4号)
- 【議員提出議案第1号】砺波広域圏事務組合 議会委員会条例の一部改正について
- 【議員提出議案第2号】砺波広域圏事務組合 議会会議規則の一部改正について

砺波広域圏事務組合自治功労者表彰

2月19日(火)、砺波市役所議場において、砺波広域圏事務組合自治功労者表彰式が行われ、広域圏の発展に多大な貢献をされた5名の方が表彰されました。表彰を受けられた皆さんには、表彰状と記念の銀杯をお贈りしました。

- 上田 信雅(砺波市) 広域圏管理者として4年間ご尽力されました。
- 堀田 信一(砺波市) 広域圏議員として8年間ご尽力されました。
- 水木 猛(南砺市) 広域圏議員として5年間ご尽力されました。
- 且見 公順(南砺市) 広域圏議員として7年間ご尽力されました。
- 高桑 俊介(南砺市) 広域圏監査委員として4年間ご尽力されました。



<自治功労者表彰の様子>

第55回水道週間の実施について

水道週間とは、厚生労働省及び全国の水道事業者等が連携して広報活動等の運動を通じ、水道に関する理解と関心を高め、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図るとともに、水道事業の更なる発展に資することを目的として、毎年実施されています。

今年度は「さあ今日も 水と元気が 蛇口から」をスローガンに、昨年6月に実施されました。平成25年度は55回目に当たり、6月1日(土)から6月7日(金)までの1週間にわたり実施される予定です。水道事業所でも、この時期にあわせて下記の取組を実施いたします。

水道事業所における取組

- (1) 広報活動 横断幕、ポスター、ホームページにて事業内容を周知します。
- (2) 啓発活動 小学校などの施設見学行事を通じ、水道に関する理解と関心の高揚に努めます。

水を大切に
使ってね!



水道事業所のマスコット
トミーくん

農業共済
平成25年度
事業計画

総共済金額(補償額)
81億703万円

農作物共済

(水稲) 引受面積 823,000 a 共済金額 64億7,194万円	(麦 ※26年産) 引受面積 116,000 a 共済金額 4億7,355万円

家畜共済

(牛) 引受頭数 1,970頭 共済金額 3億7,639万円	(豚) 引受頭数 7,700頭 共済金額 7,616万円

畑作物共済

(大豆) 引受面積 138,600 a 共済金額 4億6,866万円

果樹共済

(りんご) 《収穫共済》 引受面積 350a 共済金額 1,584万円	(なし) 《収穫共済》 引受面積 100a 共済金額 280万円	(かき) 《収穫共済》 《樹体共済》 引受面積 引受面積 2,010a 910a 共済金額 共済金額 3,440万円 2,323万円

園芸施設共済

引受棟数 480棟 共済金額 1億6,406万円

事務費賦課金及び防災賦課金の単価

共済目的の種類	事務費賦課金単価	防災賦課金単価	賦課単位	
農作物	水稲	60円	100円	10a当たり
	麦	60円	100円	10a当たり
家畜	乳用牛	60円	15円	共済金額1万円当たり
	肉用牛	55円	10円	
	種豚(除外2)	20円	5円	
	肉豚(除外6)	20円	-	
畑作物	大豆	60円	100円	10a当たり
果樹《収穫》	30円	300円	事務費賦課金は共済金額1万円当たり 防災賦課金は10a当たり	
園芸施設	2円	-	1㎡当たり	

損害防止事業(4,486万円)

損害を未然に防ぐため、農薬等の購入費を助成し、及び病虫害の発生を観察する等の事業を行います。

- 農作物、畑作物 農薬等の購入費を助成します。
- 果樹 農薬等の購入費を助成します。
- 園芸施設 補修テープ等の購入費を助成します。
- 家畜 薬剤等の購入費を助成します。
- 発生予察 病虫害の発生を観察するための予察灯の維持管理、調査を行います。